

安全データシート

作成日: 2015年7月21日

改訂日: 2015年 8月 3日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	Image Intensifier
供給者の会社名称	Horizons Incorporated
住所	18531 South Miles Road Cleveland, Ohio 44128
電話番号	(216) 475-0555
FAX番号	
メールアドレス	
緊急連絡電話番号	(216) 475-0555
輸入/販売業者の会社名称	東光化学工業株式会社
住所	東京都港区赤坂6-6-15
電話番号	03-3583-2752
推奨用途及び使用上の制限	
整理番号	

2. 危険有害性の要約

成分: テオシアン酸アンモニウム (Ammonium Thiocyanate) として。

GHS分類

健康有害性	急性毒性-経口	区分4
	急性毒性-吸入	区分4
	急性毒性-経皮	区分4
	皮膚腐食性/皮膚刺激性	区分1
	水生環境有害性-短期間(急性)有害性	区分1
	水生環境有害性-長期間(慢性)有害性	区分1

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語
危険有害性情報

危険
H302+H312 飲み込んだり皮膚に接触すると有害
H318 重篤な眼の損傷
H332 吸入すると有害
H410 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

- 【安全対策】 P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
P264 取扱後はよく洗うこと。
P270 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
P271 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 【応急処置】 P301+P330+P331 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付着した場合: 汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P305+P351+P338+P310 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
P312 ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- 【保管】 P405 施錠して保管すること。
- 【廃棄】 P501 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則(明示する)に従って廃棄すること。

成分: 塩化金酸 (Chloroauric acid hydrate) として。

GHS分類

健康有害性	急性毒性-経口	区分5
	急性毒性-吸入	区分5
	急性毒性-経皮	区分5
	皮膚腐食性/皮膚刺激性	区分2

GHSラベル要素
絵表示又はシンボル

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
感作性-皮膚

区分2A
区分1B



注意喚起語
危険有害性情報

警告
H303+H333飲み込んだり吸入すると有害のおそれ
H313皮膚に接触すると有害のおそれ
H315皮膚刺激
H317アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H319強い眼刺激

注意書き

- 【安全対策】 P261粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
P264取扱後はよく洗うこと。
P272汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P280保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 【応急処置】 P302+P313皮膚に付着した場合: 医師の診断/手当てを受けること。
P305+P351+P338眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P312ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。
P333+P313皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- P337+P313眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
P362+P364汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- 【保管】 P405施錠して保管すること。
- 【廃棄】 P501内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則(明示する)に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物
化学名又は一般名 濃度又は濃度範囲

化学名又は一般名	化学特性(化学式等)	構成比率 (%)	官報公示整理番号 (化審法/安衛法)	CAS番号
チオシアン酸アンモニウム (Ammonium Thiocyanate)	CH4N2S	100	1-142	1762-95-4
塩化金酸 (Chloroauric acid hydrate)	AuCl4H	1-5	1-1075	16903-35-8

(注釈) 本製品の構成要素とラベルは2成分を個別に記述している。

4. 応急措置

吸入した場合	直ちに新鮮な空気のある場所に移す。刺激が生じ、または呼吸困難の場合は、酸素吸入を行う。呼吸が止まっている場合は、人工呼吸を行う。医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	付着部位を水で洗浄する。汚染された衣類は洗濯し再利用する。
眼に入った場合	直ちに水で15分間注意深く洗眼する。まぶたをよく開いて水が行きわたるように洗浄する。眼科医の診察を受けること。
飲み込んだ場合	多量の水を与えて希釈する。直ちに医師または医療関係者に連絡すること。医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。意識がない場合は口から何も与えてはならない。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状	「11. 有害性情報」の項を参照。
応急措置をする者の保護 医師に対する特別な注意事項	適切な保護具(保護メガネ、防護マスク、手袋等)を着用する。 情報なし

5. 火災時の措置

消火剤	この製品自体は、燃焼しない。
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	燃焼ガスには、一酸化炭素、塩化水素、アンモニア、二酸化硫黄、シアン化水素、硫化水素、二硫化炭素及び窒素酸化物が含まれるので、消火の際には、煙を吸入しないように注意する。
特有の消火方法	火災の場合には適切な消火方法をとること。

消火を行う者の保護

消火作業では、自給式呼吸保護具及び皮膚、眼への接触を避ける各種の適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置
環境に対する注意事項
封じ込め及び浄化の方法及び機
材

作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用する。
漏出物が河川等に流出し、環境への影響を起こさないように注意する。
蒸気、ミストが飛散するような場合は真空中で吸い取る等の方法で取り除く。適切な容器に回収する。
漏出物は密封できる容器に回収し安全な場所に移す。
少量の場合:不活性材料(乾燥した土や砂)等で吸着し化学廃棄物用容器に回収する。
多量の場合:漏出物を堤や堰で堰き止め、続く漏出を制御する。不活性材料(乾燥した土や砂)等で吸着しスコップ等で拭き取り化学廃棄物用容器に回収する。
周辺を立ち入り禁止にして関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。
「7. 取扱い及び保管上の注意」の項を参照。

二次災害の防止策

その他の措置

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策
(局所排気・全体換気等)
安全取扱注意事項

取扱中は適切な保護具(8項参照)を着用する。
換気の良いところで取り扱う。
公共の水路や河川等に流さないようにする。
取扱場所での飲食・喫煙を禁止する。
眼との接触を避ける。
蒸気、ミスト等の長期または反復吸入を避ける。
皮膚との長期または反復接触を避ける。
「10. 安定性及び反応性」の項を参照。
使用後は、手、顔、等をよく洗い、うがいをする。

接触回避
衛生対策
保管
安全な保管条件
適切な技術対策

直射日光を避け堅牢で通気性の良い乾冷場所に保管する。
推奨保管温度:20-30°C
「10. 安定性及び反応性」の項を参照。
容器は使用外時には密栓する。長期にわたる直射日光を避ける(塩化金酸)。金属容器中に保管しない(塩化金酸)。
情報なし

混触危険物質
適切な保管条件や
避けるべき保管条件
安全な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

気中濃度を推奨された管理濃度以下に保つために、工程の密閉化、局所排気、その他の設備対策を使用する。

管理濃度

未設定

許容濃度

化学名又は一般名	日本産業衛生学会	ACGIH	OSHA	NIOSH
チオシアン酸アンモニウム (Ammonium Thiocyanate)	未設定	未設定	15 mg/m ³ (総粉じん) PEL 5 mg/m ³ (呼吸可能分画) PEL	未設定
塩化金酸 (Chloroauric acid hydrate)	未設定	未設定	未設定	未設定

保護具

呼吸用保護具

適切な呼吸用保護具を使用する。
蒸気、ミスト等が過剰濃度で危険な場合は、ろ過式呼吸用保護具、自給式呼吸器(SCBA)の着用、または局所排気装置を使用することが推奨される。

手の保護具
眼の保護具
皮膚及び身体の保護具

耐化学品手袋(例えば、ニトリルゴムまたはポリクロロプレン)を着用する。
側板付保護眼鏡(必要によりゴーグル型又は全面保護眼鏡)。
適切な身体保護衣を着用する。本製品に直接触れたりしないよう予防措置をおこなう。

特別な注意事項

情報なし

9. 物理的及び化学的性質

	成分:チオシアン酸アンモニウム(Ammonium Thiocyanate)として	成分:塩化金酸(Chloroauric acid hydrate)として
外観	結晶	液体

色	白色	黄色
臭い	無臭	無臭
PH	4.5-6.0	約1.5
沸点	データなし	100°C
比重	1.31g/cm ³	約1.01g/cm ³
揮発物質(%)	なし	95-99%
水への溶解性	128g/100ml(水)	完溶
揮発性有機化合物(VOC)	なし	なし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の保管条件で安定。
安定性	通常の保管条件で安定。
危険有害反応可能性 避けるべき条件	情報なし 長期にわたる直射日光を避ける(塩化金酸)。他の金属と反応して黒色金微粉末の沈殿物が生成されるので、金属容器中に保管しない(塩化金酸)。
混触危険物質	強酸化剤または強アルカリ(チオシアン酸アンモニウム)。 還元剤(塩化金酸)。
危険有害な分解生成物	火災の状況下において一酸化炭素、塩化水素、アンモニア、二酸化硫黄、シアン化水素、硫化水素、二硫化炭素及び窒素酸化物などの分解ガスが生成するかもしれない。

11. 有害性情報

チオシアン酸アンモニウム (Ammonium Thiocyanate) のデータ;

急性毒性	経口 LD50: 750mg/kg (ラット)。
ヒトに対する慢性影響	以下の器官への障害を引き起す。 中枢神経系、甲状腺。
発がん性影響	情報なし
ヒトに対する他の影響	
吸入	吸入すると有害かも知れない。気道刺激のおそれ。
皮膚	皮膚経由で吸収されると有害かも知れない。皮膚刺激のおそれ。モルモット/皮膚、マキシマイゼーション試験;感受性なし。
眼	眼刺激のおそれ。
経口摂取	飲込むと有害。嘔吐、見当識障害、脱力感、低血圧、痙攣と死に至るいずれかの遅発性症状のおそれ。致死量の可能性は15-30g (214-429mg/kg)。

塩化金酸 (Chloroauric acid hydrate) のデータ;

急性毒性	経口 LD50: >464mg/kg (ラット)。
ヒトに対する慢性影響	情報なし
発がん性影響	情報なし
ヒトに対する他の影響	
吸入	気道刺激性を引き起す。灼熱感、せき及び喘鳴を生じるかも知れない。露光過度は肺水腫を生じるかも知れない。
皮膚	重篤な皮膚刺激を引き起す。皮膚炎のおそれ。皮膚の火傷のおそれ。
眼	重篤な眼刺激を引き起す。眼の熱傷のおそれ。
経口摂取	飲込むと有害。口、喉及び胃に熱傷を引き起す。痛み、吐き気、嘔吐及び下痢のおそれ。

12. 環境影響情報

生態毒性	
魚毒性 (Onchomachus mykiss ; ニジマス)	LC50 = 65mg/l/96時間。
魚毒性 (Brachydanio rerio; ゼブラフィッシュ)	LC50 > 100mg/l/96時間。
オオミジンコへの毒性	EC50 = 3.56mg/l/48時間。
バクテリアへの毒性 (Pseudomonas putida; シュードモネラ)	EC10 = 8g/l
Selenastrum capricornutum (緑藻類) への毒性	EbC50 = 116mg/l/72時間、ErC50 = 444mg/l/72時間。
残留性・分解性	データなし
COD	データなし
BOD	データなし
その他の情報	データなし クローズドボトル法試験で易生物分解性。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物
汚染容器及び包装

内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。
適切な焼却炉で焼却するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に
処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制	
海上輸送(IMDG):	IMDGの規定に従う。
国連番号	非該当
品名(国連輸送名)	非該当
国連分類	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当
MARPOL 73/78附則IIIによる貨物 輸送およびIBCコード	非該当
航空輸送(ICAO/IATA):	ICAO/IATAの規定に従う。
国連番号	非該当
品名(国連輸送名)	非該当
国連分類	非該当
容器等級	非該当
国内規制	
陸上輸送	輸送については、道路交通法等の法令に従う。
輸送又は輸送手段に関する特別 の安全対策	転倒、落下、破損の無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に 行う。
緊急時応急措置指針番号	「7. 取扱い及び保管上の注意」の項を参照。 なし

15. 適用法令

労働安全衛生法	非該当
化学物質管理促進法	非該当
水質汚濁防止法	チオシアン酸アンモニウム (Ammonium Thiocyanate); 有害物質 (法第2条、令第2 条、排水基準を定める省令第1条)

16. その他の情報

米国の規制/登録情報	
TSCA Inventory List	全ての構成成分は[米国TSCA目録]にリストされている。
OSHA分類	OSHA HCS (29CFR1910.1200)による有害な物質。
SARA 有害性区分	
SARA 302 成分	リストされていない。
SARA 313 成分	チオシアン酸アンモニウム (Ammonium Thiocyanate); アンモニア成分のカテゴリ ーとしての通知条件。
SARA 311/312 分類	急性健康有害性、慢性健康有害性。
水質清浄法 (CWA) 307	リストされていない。
米国カリフォルニア州「プロポジ ション65」発ガン性物質リスト	本製品及び/又は構成成分は[CALPROP]にリストされていない。

HMIS	成分:チオシアン酸アンモニウム (Ammonium Thiocyanate)として	成分:塩化金酸 (Chloroauric acid hydrate)として
H(健康障害)	1-やや危険	1-やや危険
F(火災)	1-引火点93.3°C以上 (200°F以上)	0-不燃
R(反応性)	1-加熱すると不安定	0-安定
PPE(保護具)	B(保護眼鏡及び保護手袋)	B(保護眼鏡及び保護手袋)

引用文献	外国製造業者のSDS GHG対応ガイドライン(日本化学工業会) 法令データ提供システム(e-Gov) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)の化学情報 化学商品(化学工業日報社) 化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)(化学工業日報社)
------	--

記載内容の問い合わせ先 担当部門; 電話番号;

記載内容の取扱い

本安全データシート(SDS)は現時点で入手できる最新の資料、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS中の注意事項は通常の取扱いを対象としたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途・使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社はSDS記載内容について十分に注意を払っておりますが、その内容を保証するものではありません。

略語または頭文字

ACGIH	American Conference of Governmental Industrial Hygienists 米国産業衛生専門家会議
ANSI	American National Standards Institute アメリカ国家規格協会
ASTM	American Society of Testing and Materials (US) 米国材料試験協会
BCF	Bioconcentration factor 生物濃縮係数。環境中の化学物質と生物中の当該化学物質の濃度の比。
BOD	Biochemical Oxygen Demand 生物化学的酸素要求量
CLP	Regulation on Classification, Labelling and Packaging of Substances and Mixtures 物質と混合物の分類、表示、包装に関する規制
COD	Chemical Oxygen Demand 化学的酸素要求量
DNEL	Derived No-Effect Level 導出無影響レベル
HMIS	Hazardous Materials Identification System 危険有害性物質識別システム
IARC	International Agency for Research on Cancer 国際がん研究機関
IATA	International Air Transport Association 国際航空輸送協会
IC50	Inhibition concentration 50 半数阻害濃度
ICAO	International Civil Aviation Organization 国際民間航空条約に基づいて設置された国連の専門機関
IMDG	International Maritime Dangerous Goods (国連)国際海上危険物(規則)
IMO	International Maritime Organization 国際海事機関
LC	Lethal Concentration, ...% 致死濃度
LD	Lethal Dose, ...% 致死量
MARPOL	International Convention for the Prevention of Pollution From Ships 海洋汚染防止条約
NIOSH	National Institute for Occupational Safety and Health 国立労働安全衛生研究所(米国)
NOAEL	No Observable adverse effect level 無毒性量
NOEL/NOEC	No Observed-effect level/concentration 無影響量
OSHA	Occupational Safety and Health Administration 労働安全衛生局(米国)
PBT	Persistent, bioaccumulative, toxic 難分解性、生物蓄積性、有害性
PNEC	Predicted No-Effect Concentration 予測無影響濃度
SARA	Superfund Amendments and Reauthorization Act) スーパーファンド改正・再承認法(米国)
TLM	Median Tolerance Limit 半数耐久限界濃度
TSCA	Toxic Substances Control Act 米国の有害物質規制法(通称:トスカ)
TWA	Time Weighted Average 時間加重平均(通常の8時間労働又は40時間週労働にわたって時間平均値を求めた許容し得る暴露濃度)
vPvB	Very persistent, very bioaccumulative 極めて難分解性で生物蓄積性が高い物質
WGK	Wassergefährdungsklasse 水への危険度分類

